◆2021年8月の新刊　日本キリスト教団出版局

我が国籍は天に在り

志の信仰に生きる

船戸良隆（ふなとよしたか）著

2021年
8月23日
刊行予定

長年にわたって海外支援団体でアジアの貧困に取り組み、退職後は地方教会の牧会に携わる著者。その活動をつらぬくのは、神の国の福音に根ざした「我が国籍は天に在り」の信仰である。幾度も悔い改めに導かれ、十字架理解を深める著者の、渾身の説教集。

四六判・並製・152頁・定価1,540円（本体1,400円＋税）
ISBN978-4-8184-1085-5　C0016

推薦のことば

この伝道者がなぜ人生のほとんど大部分の時間と勢力をアジアの発展途上国の子どもたちのために注いだのか。NPOの社会活動のリーダーがなぜ年齢を越えて伝道者として奉仕し続けているのか。すべての理由は、船戸良隆を撃ち、そして彼を生かしている福音にあります。それゆえ、主の十字架を仰ぎ、自分の十字架を負って従う。この生き方が是非年代や地域を越えて伝わってほしい。そう願わずにはおれません。

近藤勝彦（東京神学大学元学長、理事長）

目次

推薦のことば……近藤勝彦

第1部　我が歩みし道
同じ喜びと悲しみの中で
主がお入用なのです
話さないではいられない
今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい
分かち合う喜びに生きて

第2部　キリスト者の歩む道
十字架を高く掲げて
志の信仰
我が国籍は天に在り
癒やしがたき嘆きと主に在る喜び
わたしに倣う

第3部　喜びに生きる道
惜別
御名を崇めさせたまえ
わたしの母とは誰か
恵みにより選ばれたもの

インタビュー・自分の身をささげて隣人に仕える
（『信徒の友』2006年2月号掲載）